

1/6

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21350報)

2020年7月25日14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [7月25日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 7月24日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 7月24日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月24日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、7月26日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 7月21日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年7月25日 11:00現在

【重要事項】
 格納容器については、格納容器の冷却水の循環を妨げる、送水の送水関係等を
 加えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。
 プラントの状態を把握するため、このような計測器の本数も慎重にチェックし、格納
 容器の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して報告している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (7/25 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/25 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/25 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 23.9 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 23.8 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 23.8 °C (7/25 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 29.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 30.5 °C (7/25 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 27.4 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 26.6 °C (7/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 24.1 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 23.8 °C (7/25 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 29.6 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 29.0 °C (7/25 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 27.9 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 26.0 °C (7/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.31 kPa g (7/25 11:00 現在)	3.21 kPa g (7/25 11:00 現在)	0.39 kPa g (7/25 11:00 現在)	
蓄熱器流入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.29 Nm ³ /h (JP-A): 14.72 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/25 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.67 Nm ³ /h RPV-B: 6.88 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/25 11:00 現在)	RPV-A: 8.27 Nm ³ /h RPV-B: 8.27 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/25 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.2 m ³ /h (7/25 11:00 現在)	17.06 Nm ³ /h (7/25 11:00 現在)	19.45 Nm ³ /h (7/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (7/25 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.07 vol% (7/25 11:00 現在)	A系: 0.11 vol% B系: 0.10 vol% (7/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 8.10E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.90E-04 B系: 指示値 8.20E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (7/25 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (7/25 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ (7/25 11:00 現在)	
使用液燃料プール 水温度	30.8 °C (7/25 11:00 現在)	29.9 °C (7/25 11:00 現在)	28.0 °C (7/25 11:00 現在)	※5 (7/25 11:00 現在)
FPC 3177-71 初 水位	4.05 m (7/25 11:00 現在)	4.26 m (7/25 11:00 現在)	3.65 m (7/25 11:00 現在)	67.2 x100mm (7/25 11:00 現在)

(注)単位に必ず記載する。
 ※1: 指示値が20%未満の場合は0.00%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測値によりマイナスイオン濃度を示す場合があるため)
 ※2: 原子炉格納容器内放射能濃度の単位はBq/cm³と記載する。原子炉格納容器内放射能濃度の単位は(Bq/l)と記載する。
 ※3: 原子炉格納容器内放射能濃度の単位は(Bq/l)と記載する。
 ※4: 原子炉格納容器内放射能濃度の単位は(Bq/l)と記載する。
 ※5: 4号機格納容器燃料プール水位監視システムが停止中

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 7/25)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2020年7月24日 7時55分	2020年7月24日 7時49分	2020年7月24日 7時40分	2020年7月24日 7時26分	2020年7月24日 7時46分	2020年7月24日 7時56分	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(7.8)	ND(9.1)	ND(4.4)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(4.7)	-
Cs-134 (約2年)	15	22	ND(4.7)	ND(3.5)	ND(4.8)	ND(3.3)	-
Cs-137 (約30年)	230	470	ND(5.8)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(3.8)	-

※ NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2020年7月25日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (7/5 to 7/24) and rows for measurement locations ① through ⑨. Data values are in (Bq/L) format, mostly ND.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (7/5 to 7/24) and rows for measurement locations ① through ⑨. Data values are in (Bq/L) format, mostly ND.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (7/5 to 7/24) and rows for measurement locations ① through ⑨. Data values are in (Bq/L) format, mostly ND.

Measurement locations legend (測定箇所) listing 10 sites with their addresses. Includes explanatory text for sampling methods and detection limits.

4/6

2020年7月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路				物揚場排水路			
採取日	7月24日					7月24日			
採取時刻	7:15					7:20			
降雨量(mm/日)	3.5					3.5			
流量(m ³ /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	ND(0.55)					ND(0.51)			
Cs-137(約30年)	7.0					2.0			
全β	12					6.1			
H-3(約12年)	-					-			

単位: Bq/L

		K排水路				BC排水路			
採取日	7月24日					7月24日			
採取時刻	6:00					6:00			
降雨量(mm/日)	3.5					3.5			
流量(m ³ /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	0.88					ND(0.37)			
Cs-137(約30年)	14					ND(0.54)			
全β	12					4.2			
H-3(約12年)	-					-			

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

6/6

2020年7月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク K (サンプルタンク K)		運用目標	告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
探取日	東京電力 2020年7月21日	第三者機関 2020年7月21日		
探取時刻	8:17	8:17		
貯水量 [m ³]	1,100	1,100		
セシウム134	ND(0.76)	ND(0.57)	60	10
セシウム137	ND(0.65)	ND(0.71)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(2.0)	ND(0.35)		
トリチウム	820	880	60,000	10,000
			1,500	

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

14-45

1/4

様式 0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21351報)

2020年 7月25日 14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 7月20日、21日、22日、24日] 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月24日] <p>なお、福島第一護岸地下水について、一部のデータ(福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3) 護岸地下水 地下水観測孔No. 1-14 Cs-137)が、至近の分析結果と比較して上昇しております。なお、海側遮水壁の外側の海水分析結果に有意な変動は見られておりません。</p> <p>至近の分析結果と比較し上昇が見られたことから定時報告とは別に通報いたします。</p> <p>【公表区分：D】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の(有)・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2020年7月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日
採取時刻	7:35	7:40	7:10	7:32	7:27	7:14	7:53	7:44	7:19	7:35	7:20	7:56	7:48	7:45	7:45	7:45	7:45	7:45	7:45
塩素(単位: ppm)																			
Cs-134(約12年)	3.1	0.36	0.37	0.27	ND(0.39)	1.6	1.7	3,400	51	66	ND(0.32)	ND(0.34)	0.52	ND(0.32)					
Cs-137(約30年)	49	5.7	3.1	5.5	2.2	28	27	65,000	840		5.0	1.9	11	3.6					
Co-60(約5年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	24	ND		ND	ND	ND	ND					
その他																			
γ																			
全β	140	81	ND(14)	73	19	96	29,000	650,000	11,000	150	170	34,000	26,000	57,000					
H-3(約12年)	7,000	10,000	340	ND(110)	15,000	13,000	37,000	1,600	3,700	590	1,100	5,100	190	18,000					
Sr-90(約29年)																			

採取日	7月21日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日	7月22日
採取時刻	7:35	7:35	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26	7:26
塩素(単位: ppm)																			
Cs-134(約12年)	ND(0.98)	ND(0.98)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.38)
Cs-137(約30年)	5.7	5.7	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1
Co-60(約5年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他																			
γ																			
全β	230,000	230,000	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470
H-3(約12年)	20,000	20,000	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790	790
Sr-90(約29年)																			

* 太枠内が今回公表データ。他は7月21日、22日、23日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

		単位: Bq/L (塩素除く)															
		No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17	
採取日		7月24日															
採取時刻		7:44															
塩素(単位: ppm)		—															
Cs-134(約2年)		1.4															
Cs-137(約30年)		25															
Co-60(約5年)		ND															
その他		—															
γ		—															
全β		30,000															
H-3(約12年)		分析中															
Sr-90(約29年)		分析中															
採取日		7月24日															
採取時刻		7:00															
塩素(単位: ppm)		—															
Cs-134(約2年)		ND(0.38)															
Cs-137(約30年)		0.49															
Co-60(約5年)		ND															
その他		—															
γ		—															
全β		410															
H-3(約12年)		分析中															
Sr-90(約29年)		分析中															

		単位: Bq/L (塩素除く)															
		No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水			
採取日		7月24日															
採取時刻		7:04															
塩素(単位: ppm)		470															
Cs-134(約2年)		ND(0.27)															
Cs-137(約30年)		2.7															
Co-60(約5年)		ND															
その他		—															
γ		—															
全β		410															
H-3(約12年)		分析中															
Sr-90(約29年)		分析中															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

3/4

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東防波堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)(注)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
7月24日	7:35	ND(0.73)	7:25	7:10	6:55	7:00	6:40	6:17	6:14		
採取時刻											
Cs-134 (約2年)		ND(0.69)	ND(0.55)	ND(0.49)	ND(0.56)	ND(0.54)	ND(0.59)	ND(0.46)	ND(0.28)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.69)	ND(0.62)	ND(0.54)	4.2	7.0	ND(0.65)	ND(0.39)	ND(0.34)	90	10
全β		—	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	13	16	16		
H-3 (約12年)		—	—	—	—	—	分析中	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
7月24日	6:10	ND(0.33)	ND(0.24)	6:20	6:12							
採取時刻												
Cs-134 (約2年)		ND(0.29)	ND(0.22)	ND(0.27)	ND(0.51)						60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.29)	ND(0.22)	ND(0.27)	ND(0.43)						90	10
全β		16	ND(13)	14	ND(13)						60,000	10,000
H-3 (約12年)		—	—	—	—						30	10
Sr-90 (約29年)		—	—	—	—							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

(注) 地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

17:10
/11

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21352報)

2020年7月25日17時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第21348報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 9時44分 ・排水終了 : 16時26分 ・排水量 : 1,000m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。